

土木工事積算基準の 改定・追加・訂正

適用年月日（令和5年（2023年）10月1日以降積算基準日適用）

区分	ページ	改定	現行	備考
共通編 105 仮設工 105-290 とい排水工 運用資料	仮設-27	<p>105-290 とい排水工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>1) 本資料は、仮設として設置するとい排水工に適用する。</p> <p>2) 内側の幅(W)600mm・高さ(H)750mm（水深(h)600mm）以内は樹脂製角形U字溝、上記より大きいものは鋼製コルゲートフリューム（A～C形）としている。</p> <p>鋼製コルゲートフリュームC形より大きいものは、別途考慮する。</p> <p><断面図>（参考図）</p> <p>樹脂製角形U字溝</p> <p>鋼製コルゲートフリューム A形</p> <p>鋼製コルゲートフリューム B形</p> <p>鋼製コルゲートフリューム C形</p> <p>※鋼製コルゲートフリュームについて（参考）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長方向の連結部と、重ね部に、パッキング（雑目水の漏水防止）を取り付ける。 ・A形は、フリューム本体にフランジが付いている。B形・C形はサイドアングルを取り付ける。 ・B形・C形は、延長概ね1m毎にストラット（横断方向の梁）を1本取り付ける。 ・ロックワッシャーは、B形・C形の底部ボルト緩み防止のため取り付ける。 <p>※流量計算にあたって（参考）</p> <p>上記参考図に示した水深(h)は、水の飛散を考慮した水深である。流量計算における平均水深は、水深(h)の80%を基本とするが、現場条件（流入の状況により、平均水深の変動が大きいと想定される場合等）により、これによりがたい場合は別途考慮すること。</p>	<p>105-290 とい排水工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>1) 本資料は、仮設として設置するとい排水工に適用する。</p> <p>2) 内側の幅(W)600mm・高さ(H)750mm（水深(h)600mm）以内は樹脂製角形U字溝、上記より大きいものは鋼製コルゲートフリューム（A～C形）としている。</p> <p>鋼製コルゲートフリュームC形より大きいものは、別途考慮する。</p> <p><断面図>（参考図）</p> <p>樹脂製角形U字溝</p> <p>鋼製コルゲートフリューム A形</p> <p>鋼製コルゲートフリューム B形</p> <p>鋼製コルゲートフリューム C形</p> <p>※鋼製コルゲートフリュームについて（参考）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長方向の連結部と、重ね部に、パッキング（雑目水の漏水防止）を取り付ける。 ・A形は、フリューム本体にフランジが付いている。B形・C形はサイドアングルを取り付ける。 ・B形・C形は、延長概ね1m毎にストラット（横断方向の梁）を1本取り付ける。 ・ロックワッシャーは、B形・C形の底部ボルト緩み防止のため取り付ける。 	注記を追加